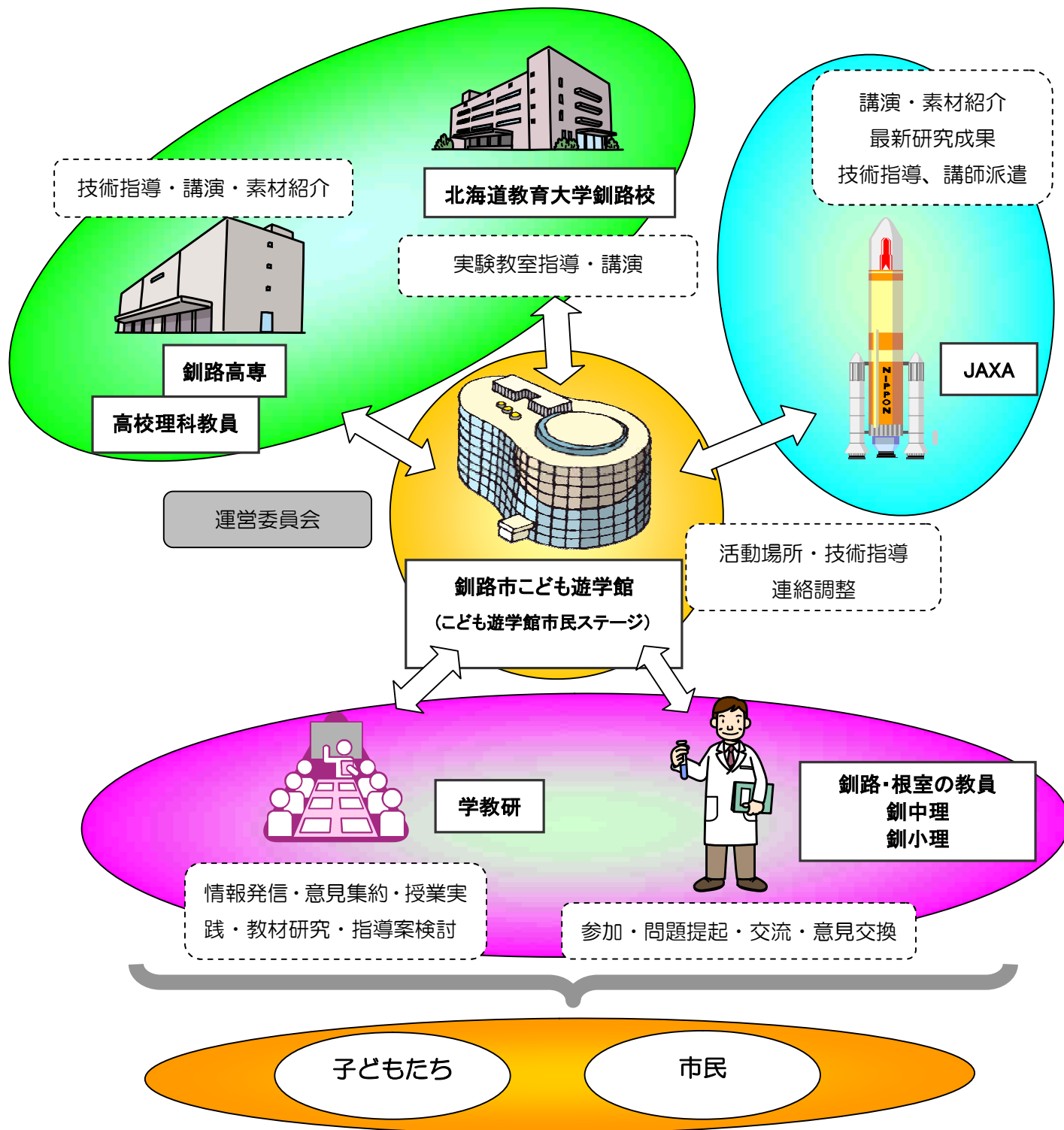


道東科学教育支援ネットワーク (Do To ネット) 構想

- 趣旨** 釧路市をはじめとした道東地域で、科学の普及に携わる様々な機関・人員・施設の有効活用をはかり、知的財産の共有を目指すとともに、会員相互のネットワークを立ち上げ、児童・生徒や一般の方への科学に関する興味・関心を高め、豊かな文化を創造する。
- 構成** 釧路市こども遊学館を活動の拠点とし、研究開発機関 [宇宙航空研究開発機構 (JAXA)]、高等教育機関 [北海道教育大学釧路校、釧路工業高等専門学校、釧路・根室の高校理科教員]、教育現場 [釧路市公立学校教育研究会、釧路・根室の教員] からなる。



3 運営委員会

委員長…	境	智洋	(北海道教育大学釧路校准教授)
運営委員…	佐久間	勝教	(学教研理科部会小学校部長)
	岩谷	拓実	(学教研理科部会中学校部長)
	〇〇	〇〇	(釧小理理科ネットワーク担当)
	岡林	格	(釧中理理科ネットワーク担当)
	荒井	誠	(釧路高専教授)
	中山	雅茂	(北翔大学)
	広浜	栄次郎	(JAXA 宇宙教育センター)
	青木	悟	(音別小学校)
	多胡	孝一	(釧路市こども遊学館、NPO 法人こども遊学館市民ステージ)

※事務局を釧路市こども遊学館におき、連絡調整にあたる。

4 活動予定

① たんちょう先生の実験教室 ～来月の理科で使える観察・実験～

理科授業の教材・教具を紹介し合い、授業での活用方法を検討する。

また、若い先生や理科が苦手と感じている小学校の先生を対象とした実験講座などもテーマとし、それらを通じて釧路根室地域の教員ネットワーク作りを行なう。

頻度：月に1回程度 (毎月 最終土曜日 16:00～18:00 を基本とする)

場所：釧路市こども遊学館 4F 実験室

内容：来月の理科で使える観察・実験

詳細は別紙「実施要項」参照

② 理科の教員同士の学習会やへき地校への理科教育支援

内容：実践レポート交流 観察・実験の紹介 派遣先での研修の報告

理科授業実践悩み相談など

※次年度以降開催予定

③ DoTo・サイエンスコミュニケーション養成講座

サイエンスやものづくりを通して、子どもたちや一般の方々と楽しむことができる人材の育成

内容：子どもたちへ教えることを前提とした実験、ものづくりの講習会

科学講演会 (サイエンスカフェの立ち上げ)

※次年度以降開催予定

5 後援

釧路市、釧路市教育委員会

6 その他

・活動 HP <http://www.npo-kyss.org/dotonet/index.html>

たんちょう先生の実験教室 実施要項

～来月の理科で使える観察・実験～

1：趣旨

次の月に行なう理科授業の教材・教具を紹介し合い、事業での活用方法を協議する。
また、若い先生や理科が苦手と感じている小学校の先生を対象とした実験講座などもテーマとし、それらを通じて釧路根室地域の教員ネットワーク作りを行なう。

2：内容

- (1) 次の月に実施される理科の授業内容で使える教材・教具を紹介し合う。
- (2) (1) で紹介した教材・教具の実際の授業での活用方法や授業案を紹介したり、検討する。
- (3) 学校の情報や教材・教具の情報交換を行なう。
- (4) おもしろい素材、おもしろいものづくりなどを紹介し合う。
- (5) その他

3：場所 釧路市こども遊学館 理科実験室（4階 実験/創作工房）
（釧路市幸町10丁目2番地）

4：日時 毎月 最終土曜日 16:00～18:00 （遊学館事業により変動する場合あり）

5：対象 釧路・根室管内教員の希望者

6：講師

- ・北海道教育大学の理科に関する教員（境 智洋 准教授 など）
- ・釧路市内の小学校・中学校の理科教員
- ・JAXA 職員、遊学館職員など

7：費用 無料（高額キットなどは実費）

ただし、遊学館入館料については、初回（平成20年11月29日）は無料とし、
2回目以降は年間パスポート（1年間有効）等を利用する。

8：その他

- ・使った実験器具などは、クリアボックスに入れて貸し出しできるようにする。
- ・クリアボックスなどの全体で使うものは、ネットワーク内で準備する。
- ・活動を公開するHP <http://www.npo-kyss.org/dotonet/index.html>

9：申し込みについて

申込期日までにFAXまたはメールで遊学館 DoTo ねっと事務局 まで

FAX 0154-32-2033 /メール dotonet@kodomoyugakukan.jp

